



THIRDWAVE製ノートパソコン共通

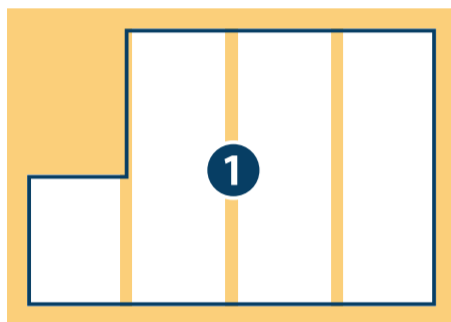
使用上の ご注意事項

本編の構成

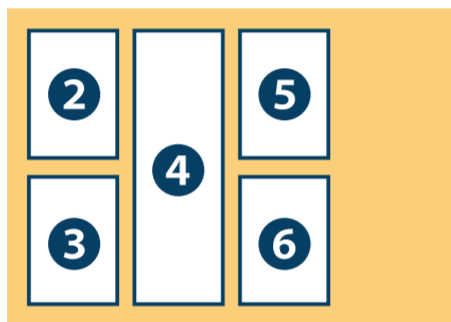
掲載位置は
下図の番号で
ご確認ください

- ① 安全のために
- ② 健康のために
- ③ 箱の中身を確認する
- ④ 電源を入れる・電源を切る
- ⑤ “困った”を未然に防いでパソコンを快適に使用するために
- ⑥ お手入れ

<表面>



<裏面>



安全のために

表記の意味

- 記載内容を守っていただけない場合に生じる、危害や損害の程度を表します。

警告 お取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示します。

注意 お取り扱いを誤った場合、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 安全に使用いただくための禁止事項を、下記のマークで表しています。

- 一般禁止** 禁止する行為を示します。
- ぬれて禁止** ぬれた手で製品を扱うと感電する可能性を示します。
- 分解禁止** 分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示します。
- 水ぬれ禁止** 水がかかる場所で使用したり、漏電によって感電や発火の可能性を示します。
- 接触禁止** 特定の場所に触れることで傷害が起こる可能性を示します。

- 安全にご使用いただくための、注意事項を下記のマークで表しています。

- 感電注意** 特定の条件により、感電する可能性を示します。
- ケガ注意** 特定の条件により、ケガの可能性を示します。
- 発火注意** 特定の条件により、発火の可能性を示します。
- 高温注意** 特定の条件により、高温による傷害の可能性を示します。

- 安全にご使用いただくための、指示事項を下記のマークで表しています。

- !** 使用者に対して強制する行為を指示します。
- 🔌** 使用者に対して電源プラグをコンセントから抜くように指示します。

安全にご利用いただくために

パソコンは、安全にご利用いただけるよう、各規格に準拠したパーツにて製造されており。しかし、接続や使用方法が正しくないと、火災や感電などの事故を引き起こすことがあり危険です。事故を防ぐために、記載事項を必ずお守りください。

定期的に点検する

パソコンは精密機器ですので、ケース内にホコリがたまりと誤作動の原因となります。ケースファンにホコリが付着すると冷却性能低下によるトラブルが発生しますので、定期的に点検・清掃をしてください。

故障した場合

パソコンを使用していつらかの問題に気付いたときはサードウェーブサポートセンターにご相談ください。

万一、異常が起きたら

異音・異臭・煙が出たら

即、ご使用をお止めください。

直ちに使用を中止し、電源を切り電源ケーブルをコンセントから抜いてください。サードウェーブサポートセンターに点検・修理をご依頼ください。



使用環境

パソコンの設置場所および使用環境について、以下の条件でご使用ください。次のような場所が設置に適しています。

- ・室内
- ・温度10℃～35℃
- ・湿度20%～80%（結露しないこと）
- ・人体より 20 cm 以上離れた場所

極端に温度が低い室内で電源を入れるとパソコンが起動しないことがあります。そのような場合は一度電源を切り、室内の温度を上げて2時間ほど放置してから電源を入れ直してください。急激な温度の変化で内部に結露が生じ、部品がショートして故障の原因となるのを防ぎます。

設置場所の警告・注意

警告

- 水槽の近くや水場のそばなど湿気の多い場所には置かないでください** 水がかかると、火災や感電の原因となります。
- 湿気や油煙の多い場所に置かないでください** 火災や感電の原因となります。
- 幼児の手の届く場所に置かないでください** ディスクの挿入口に手を挟まれるなど思わぬけがの原因となります。
- ACアダプターを高温な場所で使用しないでください (布や布団などで覆う、炬燵内、電気毛布内や上、電気カーペットの上や下など、またはその周辺)** 熱がこもってACアダプターが変形したり、突然の電源断、火災の原因となることがあります

注意

- 家電製品のそばや磁気発生する物の近くで使用しないでください** 異常動作の原因となりますので30cm以上離してご使用ください。
- 直射日光のあたる車の中やストロブの近くなど熱くなる場所には置かないでください** 変色、変形等の劣化の原因となります。内部温度が熱くなり故障やリチウムイオンバッテリーの劣化に伴う膨張などの原因となります。
- ノートパソコンを布団やじゅうたんの上に置かないでください** 柔らかい物の上に置くと、側面や底面の通風口をふさいだり熱が逃げずに本体内部温度が上昇してパソコンの誤作動や故障の原因となります。机などの上に置いてご使用ください。
- 屋外やホコリの多いところには置かないでください** 火災や感電の原因となります。
- 不安定な場所に置かないでください** ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。

本体使用上の警告・注意

警告

- 「異音がする」「焼けたような匂いがする」「ケーブルやコネクタが異常発熱している」などの場合** 直ちに使用を中止し、電源を切り、電源ケーブルや接続ケーブルを抜いてください。そのまま使用されると、火災や感電の原因となります。その後の処置は、お買い上げの店舗またはサードウェーブサポートセンターまでご相談ください。
- 内部に水や異物を入れないでください** 水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万が一入り込んだ場合は、すぐに電源を切り電源ケーブルや接続ケーブルを抜いてください。その後の処置は、お買い上げの店舗またはサードウェーブサポートセンターまでご相談ください。
- パソコンが変形していたり、亀裂などの破損箇所がある場合は使用しないでください** 破損があるパソコンを使用すると、火災や感電の原因となります。その場合は直ちに使用を中止し、電源を切り電源ケーブルをコンセントから抜いてください。その後の処置は、お買い上げの店舗またはサードウェーブサポートセンターまでご相談ください。
- 改造しないでください** パーツの分解や改造をしないでください。火災や感電、けがの原因となります。また改造した場合、保証期間内でもサポートの対象外となります。
- アダプターや周辺機器などを接続する際はコネクタの向きを確認し、変形や破損がないかもあわせてご確認ください** コネクタの向きを間違えて接続すると、変形や破損の原因となります。変形や破損したコネクタを接続すると火災・感電の原因となります。
- 電源ケーブルを傷つけないでください** 電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 - 重い物を乗せたり、引っ張ったりしない
 - 熱器具に近づけない、加熱しない
 - 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く
- アダプターや周辺機器などを接続したケーブルやコネクタに無理な力を加えないでください** ケーブルやコネクタに無理な力が加わると、変形や破損による火災や感電の原因となります。
- 電源プラグや各種コネクタ、周辺機器などを押したまま移動させないでください** ケーブルやコネクタ等が破損・変形すると、火災や感電の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグに触らないでください** 感電の原因となります。
- 長期間使用しない場合はコンセントを抜いてください** 火災の原因となります。
- 無線LANを使用する時は、心臓ペースメーカーの近くで使用しないでください** 無線LANの電波により、心臓ペースメーカーが誤動作し事故の原因となります。22cm以上離してご使用ください。
- 病院や混雑した場所（満員電車など）では無線LANを使用しないでください** 無線LANの電波により、心臓ペースメーカーや医療用電子機器が誤動作し、事故の原因となります。
- 飛行機に乗る際は無線LANはOFFにしてください** 飛行機内で無線LANのスイッチを入れること、及び離着陸時のパソコンの使用は、航空法違反となり処罰される場合があります。一部使用許可のある航空会社・航空機もございます。
- パソコンに飲み物や食べ物などをこぼさないでください** 液体が内部に入ると火災や感電の原因となります。
- 雷が鳴り始めたらパソコンを終了してコンセントやLANケーブルを抜いてください** 落雷により感電したり、故障の原因となります。

注意

- ノートパソコンやアダプターに衝撃を与えないでください** 破損や故障の原因となります。
- 液晶ディスプレイとキーボードの間に物を挟んで閉じないでください** 液晶ディスプレイの破損の原因となります。
- 液晶ディスプレイを乱暴に開閉しないでください** 破損や故障の原因となります。

- 製品付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください** 製品に付属するACアダプターは本製品専用です。
- 電源プラグを接続したまま本体内に手や物、工具などを入れないでください** 作業時に感電・けが、破損の原因となります。
- ケーブルのコネクタを抜くときはケーブルを持たずに必ずコネクタ部分を持つようにしてください** ケーブルを直接引っ張ってコネクタを抜くと、ケーブル断線などの故障の原因となります。取り外すときは必ずコネクタ部分を持つようにしてください。
- ノートパソコンの上に重い物を乗せないでください** 破損や故障の原因となります。
- 排気口やその周辺は高温になりますので触ったり近くに物を置かないでください** 本体側面にある排気口やその周辺は熱くなります。長時間接触していると低温やけどを起こす原因となります。また、熱に弱いプラスチックやゴム製品をそばに置いておくと、変形したり破損する場合があります。
- 長時間にわたりひざの上に置いて使用しないでください** 本機底面や通風口周辺は熱くなることがあり、長時間触れていると低温やけどを起こす場合があります。
- 長時間使用する場合は必ず途中で休憩を取ってください** 肩こり、腰痛、目の疲れ、腱鞘炎などの原因となります。
- 長時間使用で身体に違和感や痛みを感じた場合は直ちに使用を中止してください** 使用を中止しても改善しない場合は直ちに医師に相談してください。

リチウムイオンバッテリー関連の警告・注意

警告

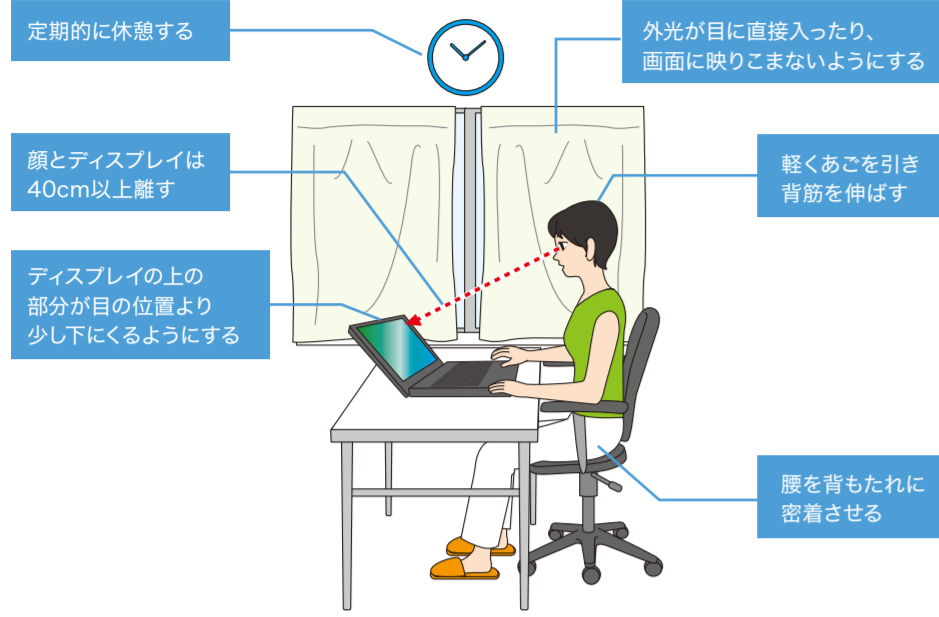
- 本製品を高温になる場所、熱源のそばに放置しないでください** 本製品を自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当たる場所、炎天下駐車する車内など、高い温度になる場所に放置しないでください。リチウムイオンバッテリーを液もれさせる原因になるおそれがあります。本製品をストروبなどの熱源のそばに放置しないでください。リチウムイオンバッテリーの発熱、破裂、発火の原因となります。
- 本製品を濡らさないでください** 本製品を水、海水、ジュースなどの液体で濡らさないでください。本製品に組み込まれている保護回路が壊れ、異常な電流、電圧でリチウムイオンバッテリーが充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 本製品を火中に投入しないでください** 本製品を火の中に投入しないでください。絶縁物が溶けたり、ガス排出や保護機構を損傷するだけでなく、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 必ず同梱のACアダプターで充電してください** 充電条件が異なるACアダプターで充電すると、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 本製品を高温になる場所で充電しないでください** 本製品を自動車のダッシュボードや窓際など直射日光が当たる場所、炎天下駐車する車内、炬燵、布団の中など、高い温度になる場所で充電しないでください。高温になると危険を防止するための保護機構が働き、充電できなくなったり、保護回路が壊れて異常な電流や電圧で充電され、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 本製品に強い衝撃を加えないでください** 本製品を高所からの落下など強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。リチウムイオンバッテリーが変形したり、リチウムイオンバッテリーに組み込まれている保護機構が壊れ、異常な電流、電圧で充電される可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。
- アダプターが割れたり傷ついている場合は使用しないでください** 破損や感電、火災の原因となります。

パソコンを長期保管するときの注意

本製品を長期保管する場合は半年に1回くらいの頻度で50%程度の充電をしてください。下記の状態で保管すると、バッテリーが過放電し内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

- ・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管

健康のために



姿勢

- ▶軽くあごを引き、背筋を伸ばすようにしましょう。
- ▶腰を背もたれに密着させましょう。
- ▶腕や太ももは床と平行にしましょう。
- ▶足裏全体を床につけるようにしましょう。

キーボード マウスの操作

- ▶入力中に手首をあまり曲げすぎないようにしましょう。
- ▶マウスを動かす時は、手首だけを使わずに腕全体で動かすようにしましょう。
- ▶キーボードの入力中は、手首と手を宙に浮かせ、離れたキーを押すときに指を伸ばすのではなく腕全体を移動させるようにしましょう。
- ▶キーボードやタッチパッドは軽いタッチ・クリックをしましょう。

使用時間

- ▶一時間に一回休憩を取り、遠くを見つめたり、ストレッチをしましょう。

ディスプレイ

- ▶顔とディスプレイは40cm以上離しましょう。
- ▶ディスプレイの上の部分が目の位置より少し下になるようにしましょう。
- ▶ご利用中、外光が目直接入ったり、画面に映りこまないようにしましょう。
- ▶ディスプレイは清潔にしましょう。

電源を入れる・電源を切る

電源を入れる

1 製品付属のアダプターをパソコンに取り付けます

ケーブルを接続する際は、コネクタを持ち垂直に挿し込んでください。

他製品のアダプターは使用しないでください。

セットアップ中に電池切れを起こさないためにアダプターを接続した状態で作業します。

- ① アダプターに電源ケーブルを挿し込みます。
- ② アダプターをパソコンに接続します。
- ③ 電源ケーブルをコンセントに挿し込みます。

2 パソコンの電源スイッチを押して電源を入れます



3 起動すると画面にロゴが表示されインストールされている OS が起動します

※初めて起動する際は OS のセットアップを行う必要があります。

電源の切り方 (シャットダウン方法)

1 [Windows] をクリックしてスタートメニューを開きます



2 [電源] をクリックして終了方法を表示します

3 [シャットダウン] をクリックして終了します

Windowsがフリーズして終了操作ができないときはタスクマネージャーでフリーズしているアプリを強制終了します

1 キーボードの [Ctrl] + [Shift] + [ESC] を同時に押し、[タスクマネージャー] を起動します

2 指定のアプリのタスクを終了します

動作の止まってしまったアプリなどを指定して、[タスクの終了] をクリックすると、そのアプリを強制的に終了させることができます。

※ タスクマネージャーを起動できない場合は、電源が切れるまで電源スイッチを押し続けてパソコンを強制終了します。



セットアップや Windows 大型アップデートを行う際は、それらが失敗することを防ぐため、パーツの新規増設や周辺機器の接続を行わないでください。
特に、USB接続のカードリーダー/ライター、ハードディスク、SSD は接続しないでください。

お手入れ

本製品を快適にお使いいただくための、日ごろのお手入れについて説明します。

感電やけがの原因となるので、お手入れの前に、次の事項を必ず行ってください。

- ・本体の電源を切り、AC アダプタを取り外してください。
- ・周辺機器やケーブル類を接続している場合は、本体から取り外してください。

清掃するときは、清掃用スプレー (可燃性物質を含むもの) を使用しないでください。故障・火災の原因となります

本体の汚れを取る場合の注意

- 爪や指輪などで傷を付けないように注意してください。
- OAクリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取り、中性洗剤を使用した場合は、水に浸した布で拭き取ってください。また、拭き取るときは、本体に水が入らないよう十分に注意してください。
- アセトン、シンナー、ベンジンなど揮発性の強いものや、化学ぞうきん、除光液、清掃用スプレー (可燃性物質を含むもの) は絶対に使わないでください。

液晶ディスプレイの汚れを取る場合の注意

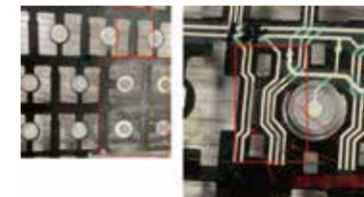
- OAクリーニング用のクロスや不織布などの乾いた柔らかい布かメガネ拭きを使って軽く拭き取ってください。水や中性洗剤を使用して拭かないでください。
- 市販のクリーナー、除光液、化学ぞうきんを使うと、成分によっては画面の表面のコーティングを傷めるおそれがあります。次のものは使わないでください。
 - ・アルカリ性成分を含んだもの
 - ・アセトン、シンナー、ベンジンなどの揮発性の強いもの
 - ・界面活性剤を含んだもの
 - ・研磨剤を含むもの
- 液晶ディスプレイの表面を固いものでこすったり、強く押しつけないでください。破損するおそれがあります。
- 平らで安定した場所に本体を置いてから行ってください。

キーボードのキーとキーの間のほこりを取る場合の注意

- ゴミは吹き飛ばして取らないでください。キーボード内部にゴミが入り、故障の原因となる場合があります。また、掃除機などを使ってキーを強い力で引っ張らないでください。
- ほこりなどを取る場合は、柔らかいブラシなどを使って軽くほこりを取り除いてください。そのとき、毛先が抜けやすいブラシは使用しないでください。キーボード内部にブラシの毛などの異物が入り、故障の原因となる場合があります。

キーボードのアルコール消毒をする際の注意

- ノートPCなどキーボードのアルコール消毒をする際、アルコール除菌スプレーの直接噴霧はPC不具合の原因となりますので、お控えください。
- 画像のように、キーボード (キートップ) の隙間からアルコール除菌液が侵入し内部の埃等と相まってキーボード基板の配線間を短絡 (赤枠部、赤矢印部) 腐食させてしまう場合があります。



“困った”を未然に防いでパソコンを快適に使用するために

パソコンやパソコンの周辺を清潔に保つ	空気中のチリやホコリは精密機器であるパソコンの大敵です。パソコンやパソコン周辺を常に清潔に保つよう心掛けましょう。定期的にパソコンのお手入れを行うと、快適でより長くパソコンをご利用いただけます。
正しい方法で電源を切る	やむを得ない理由を除き、電源スイッチを押して強制的にパソコンの電源を切ることはおやめください。パソコンが故障したり、正常に動作しないなどのトラブルを引き起こす原因となります。
パソコン使用時の飲食、喫煙は避ける	飲食しながらパソコンを使用すると、食べ物や飲み物がかり、パソコンを故障させる原因となります。また、タバコの煙や灰は精密機械であるパソコンにとって大敵ですのでご注意ください。
作業中はこまめにデータを保存する	「パソコンが突然フリーズ (停止) して作成中のデータが消えてしまった」ということがないよう、文書作成等の作業時はこまめにデータを保存しましょう。
定期的にデータのバックアップを作成する	誤った操作やウイルス感染等により、トレージ (ハードディスク/ SSD) 内のデータが消えてしまうことがあります。大事なデータは定期的にCD-R/DVD-Rやフラッシュメディアなどの他の記録媒体にバックアップを作成しておきましょう。
パソコンにショックを与えない	ノートパソコンを持ち運ぶ場合は次の注意を守ってください。 <ul style="list-style-type: none">・電源を切る・液晶を持たない・光学メディアなどを取り外す・強い衝撃や振動を与えない・片手で持たない・アダプターや周辺機器などを取り外す
インターネットを利用するときはウイルス対策を万全に	インターネットに接続すると、Eメールやウェブサイトなどから、コンピューターウイルスに感染する危険があります。ウイルス対策を積極的に行いましょう。 <ul style="list-style-type: none">・Windows Update (※) で、システムの更新をする・市販のウイルス対策用ソフトウェア等を利用する・信頼できないウェブサイトのアクセスやダウンロードをしない・心当たりのないEメール (添付データ含む) は開封せずに削除する

※Windows Update について

インターネットに接続できる環境にあるときは、WindowsやMicrosoft Edgeの更新補助機能であるWindows Updateを実行してください。OSの発売後に発見された不具合を解消したり、各種ドライバーを更新することができます。特に、OS関連でリリースされているサービスパックについてはインストールすることをお勧めします。

Windows Update への接続方法は、[スタート] → [設定] → [更新とセキュリティ] → [更新プログラム のチェック] の順にクリックします。

箱の中身を確認する

梱包を開けましたら以下のリストを参考に、付属品等がそろっているかご確認ください。
万一破損していたり付属品が足りない場合は、すぐにご購入店またはサードウェアサポートセンターへご連絡ください。

ハードウェア類

- ・ノートパソコン
- ・アダプター

モデル・カスタマイズにより形式/形状が異なります



製造番号シール

製造番号シールはパソコンの底面に貼付されています。お問い合わせ時に必要となりますのでメモしておきましょう。また製造番号は製品保証書貼付のシールでも確認いただけます。



マニュアルとディスク類

- ・ドライバー CD
- ・マニュアル類

モデルにより異なります



Windowsメディアは製品により付属するモデルとしないモデルがあります。